

「生命科学・医学系研究に関する情報公開文書」

研究機関名：東北医科薬科大学病院

受付番号	2021-2-069
審査（初回審査）	西暦 2021年8月 27日
研究課題名	尿路結石症に対する経尿道的尿路結石碎石術(f-TUL)の有用性の検討 -多施設共同後ろ向き研究
研究の対象	尿路結石症（腎結石・尿管結石）と診断された患者さん
研究の目的・方法	<p>尿路結石症の生涯罹患患者数は男性の7人に1人、女性の15人に1人と大変多い。日本では尿路結石罹患数が年間約11万人と多く、5年で約50%の人が尿路結石症を再発している。尿路結石症に対する、手術療法ならびに薬物療法が行われているが長期的な有用性と安全性は不明であり、さらに適切な外科的治療介入の時期は難しい、今回、東北医科薬科大学病院、盛岡市立病院、八戸平和病院における経尿道的尿路結石碎石術(f-TUL)の有用性を検討するため、診断・治療のデータを多施設後ろ向きに解析する。</p> <p>研究期間：承認日～2025年12月31日</p>
調査データ該当期間	西暦 2016年 1月 1日 ～ 西暦 2021年 3月 31日
研究に用いる試料・情報の種類	カルテに記載されている治療成績および治療経過記録
外部への試料・情報の提供	該当なし
研究組織	<ul style="list-style-type: none"> ・研究代表者 東北医科薬科大学医学部泌尿器科学講座 佐藤 信 ・研究責任者 東北医科薬科大学医学部泌尿器科学講座 阿南 剛 ・研究分担者 盛岡市立病院泌尿器科 工藤 大輔 八戸平和病院泌尿器科 松岡 俊光
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。

	<p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、研究対象者もしくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、研究対象者に不利益が生じることはありません。</p> <p>【照会先及び研究への利用を拒否する場合の連絡先】</p> <p>研究責任者：東北医科薬科大学病院 泌尿器科 阿南 剛</p> <p>〒983-8512 仙台市宮城野区福室 1-12-1</p> <p>TEL：022-259-1221、FAX：022-259-1232</p>
--	---

◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：上記「お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

＜生命科学・医学系研究に関する倫理指針 第9章第20の(3)＞

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

◆個人情報の開示等に関する手続

当院が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、当院の職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。診療情報に関する保有個人情報については、東北医科薬科大学病院 医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「個人情報保護方針」をご覧ください。

【東北医科薬科大学病院 個人情報、患者さんの権利】

http://www.hosp.tohoku-mpu.ac.jp/info/privacy_policy.html

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第9章第20の2(1)＞

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合